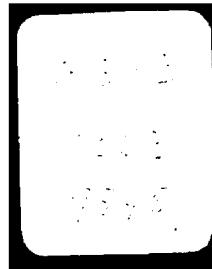


# 福岡県統計年鑑

昭和四十九年



# 福岡県統計年鑑

昭和49年

福 岡 県

# 福岡県行政地図

(昭和49年12月31日)

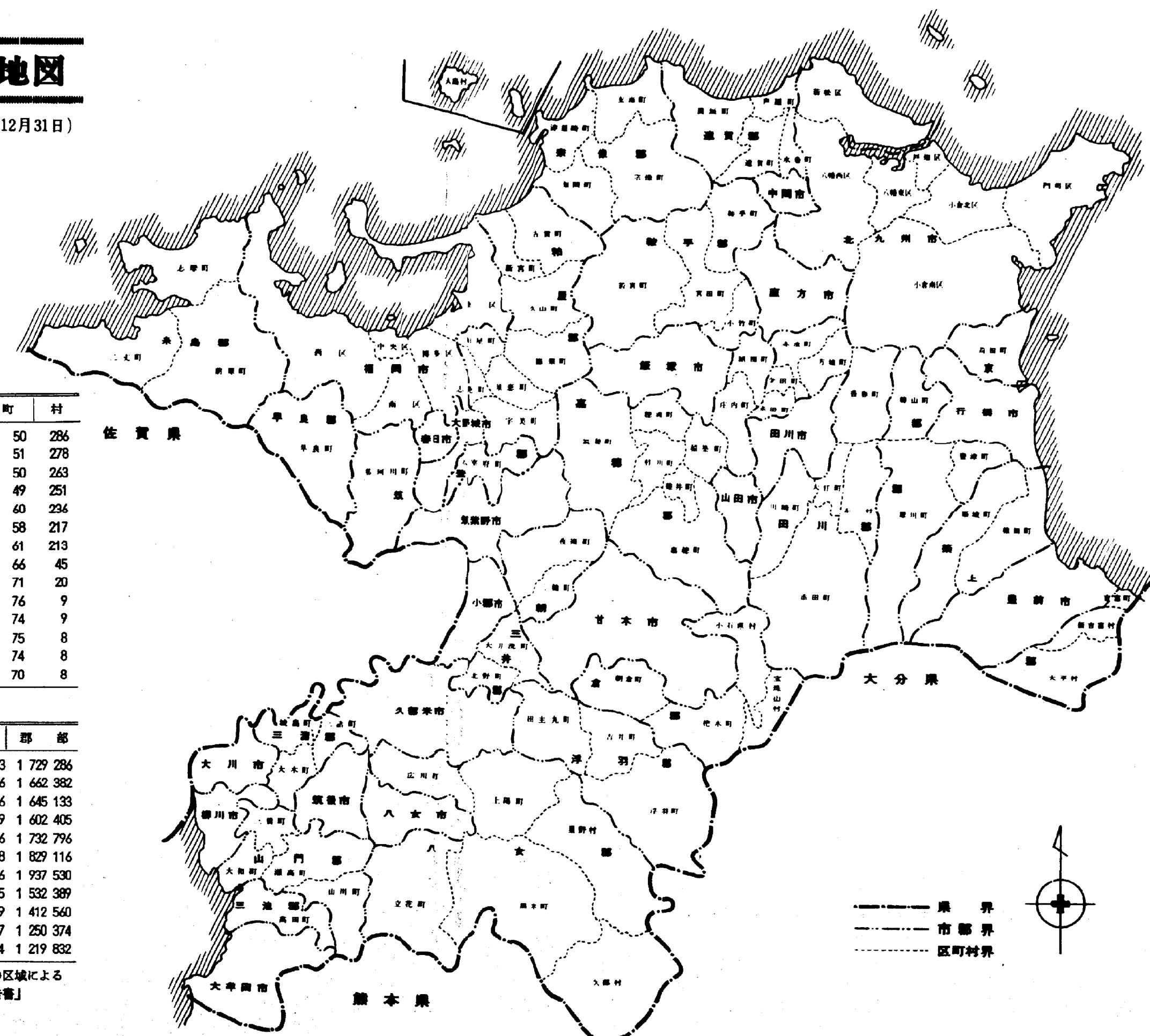
市町村数の変遷

年次	総数	市	町	村
大正9年	343	7	50	286
14	337	8	51	278
昭和5	321	8	50	263
10	310	10	49	251
15	306	10	60	234
22	286	11	58	217
25	265	11	61	213
30	130	19	66	45
35	111	20	71	20
40	101	16	76	9
43	99	16	74	9
44	99	16	75	8
46	98	16	74	8
47	98	20	70	8

市郡別人口変遷

年次	総人口	市部	郡部
大正9年	2 188 249	458 963	1 729 286
14	2 301 668	639 286	1 662 382
昭和5	2 527 119	881 986	1 645 133
10	2 775 804	1 153 399	1 602 405
15	3 094 132	1 361 386	1 732 796
22	3 178 134	1 349 018	1 829 116
25	3 530 169	1 592 636	1 937 530
30	3 859 764	2 327 375	1 532 389
35	4 006 679	2 594 119	1 412 560
40	3 964 611	2 714 237	1 250 374
45	4 027 416	2 807 584	1 219 832

注 市部、郡部の区域は調査時点の区域による  
資料 総理府統計局「国勢調査報告書」



# 福岡県統計年鑑

昭和 49 年

福岡県企画開発部調査統計課

## 発刊のことば

明治15年の創刊から昭和16年まで続いた「福岡県統計書」について、昭和23年に「福岡県統計年鑑」として復刊された本書は、本県における土地・人口・経済・教育・社会及び文化等の各分野にわたる基本的な統計資料を総合的に集録したものです。

最近の統計は、経済状勢が高度成長から低成長へと転換されるにつれ、これから諸施策の基礎資料としてますます重要視され、その需要も多方面にわたつてまいりました。

このため編集にあたつては、各種統計資料を厳正に検討し、特に正確な資料を取り入れることに努め、なおかつ統計の継続的利用にも十分配慮いたしました。

本書が各方面に活用され、地域社会の発展に役立つことを念願するものであります。

昭和49年福岡県統計年鑑の編集刊行にあたり、貴重な資料を提供していただきました各機関及び関係の皆さんに対し、心から感謝いたしますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願いいたします。

昭和52年1月



福岡県  
尾井光

## 利用者のために

## 昭和49年福岡県統計年鑑 総目次

- 1 この統計年鑑は、県内の人口・経済・社会及び文化の各分野にわたり、重要で基本的な統計資料を集録したものである。
- 2 この統計年鑑に掲載した統計表及び編集方法等は、日本統計協会発行「日本統計年鑑」に準じた。
- 3 資料の収集年は原則として昭和49年とした。但し、昭和49年の資料がない場合は最近年次の統計を集録した。
- 4 特に注記しない限り、年次は暦年、年度は会計年度である。
- 5 特に注記しない限り、福岡県についての統計表である。
- 6 統計表の種類及び様式については、年次比較に重点をおいて、原則として前年の方針を踏襲した。
- 7 統計表の全体的な説明は頭注とし、表中の部分的説明を要する事項はその頁ごとに脚注とした。資料の出所は各統計表の最初に付記した。
- 8 表示単位はすべてメートル法に統一した。
- 9 統計数字の単位未満は、切捨てあるいは四捨五入とした。したがって、内訳を合計しても総数と一致しない場合がある。
- 10 早良郡早良町（昭和50年3月1日福岡市に編入）については年度途中編入のため福岡市に含めて表章している場合がある。
- 11 北九州市の各区（昭和49年4月1日7区制施行）については一部項目を除いて資料収集できず表章していない。
- 12 この年鑑に集録した統計資料についての照会は、各表に付記してある資料作成機関、あるいは福岡県企画開発部調査統計課（福岡市中央区天神1丁目1番1号 TEL 福岡781-1111 代表）あて照会してください。
- 13 統計表の符号の用法は次のとおりである。
  - 「0」……単位未満のもの
  - 「-」……該当数字がないもの
  - 「…」……資料なし、不詳のもの
  - 「△」……減数のもの
  - 「x」……統計法第14条により数字を秘とくしたもの

I 土地及び気象	1
II 人口	20
III 事業所	68
IV 農業	72
V 林業	106
VI 水産業	116
VII 鉱業	130
VIII 製造業	132
IX 鉱工業指数	170
X 建設業	178
XI 電気・ガス・水道・熱供給業	198
XII 運輸及び通信	204
XIII 物資需給	232
XIV 商業及び貿易	238
XV 金融	262
XVI 生計及び物価	276
XVII 労働及び賃金	298
XVIII 社会保障	320
XIX 県民所得及び市町村民所得	346
XX 地方自治	358
XXI 教育、宗教及び文化	384
XXII 衛生	416
XXIII 司法及び警察	432
XXIV 災害及び事故	446

## 統 計 表 目 次

### I 土地及び気象

1 福岡県行政区の変遷	1
2 市区町村の変遷	2
3 福岡県の位置	7
4 市町村別面積	8
5 市町別民有面積	9
6 主要山岳	12
7 主要河川	13
8 気象観測所	14
9 気象観測概況	15
10 地域別気温	16
11 地域別降水量	18

### II 人 口

12 人口の推移	20
13 市町村別人口及び世帯数	22
14 国勢調査人口	29
A 労働力状態別人口	29
B 年齢別(各歳)人口	30
C 市町村、世帯の種類、世帯人員別 世帯数及び世帯人員	32
D 市町村別、従業地、通学地による人口	38
15 市町村別住民基本台帳人口及び推計 人口	44
16 推計人口	50
17 都道府県別転出入者数	56
18 市郡、国籍別外国人登録者数	58
19 市町村別人口動態	59
20 市郡別出生数	62
21 市郡別死亡数	63
22 市郡別乳児死亡数	64
23 市郡別死産数	65
24 市郡別婚姻件数	66
25 市郡別離婚件数	67

### III 事 業 所

26 産業中分類、経営組織別事業所数及び従業者数	68
--------------------------	----

### IV 農 業

27 市町村別専兼業及び経営耕地規模別農家数	72
28 市町村別農業粗生産額	78
29 市町村別稻及び麦類生産量	84
30 市町村別かんしょ、ばれいしょ及び なたね生産量	90

31 市郡別果樹栽培(結果樹)面積及び収穫量	93
32 市郡別野菜作付面積	95
33 と殺頭数	96
34 牛乳生産及び用途別供給量	96
35 市郡別養蚕、茶及びイ草	97
36 農地移動	98
37 農地転用の許可件数と面積	98
38 市町村別用途別農地転用面積	99
39 地區別農業協同組合概況	102
40 農家1戸当たり年間農業経済	104

### V 林 業

41 市町村別造林面積	106
42 市町村別森林伐採面積	112
43 主要樹種別素材生産量	115
44 用途別素材生産量	115
45 製材用素材の樹種別入荷工場数及び入荷量	115
46 用途別製品の出荷工場数及び出荷量	115

### VI 水 产 業

47 経営体階層別経営体数	116
48 経営組織別経営体数	116
49 専兼業別個人経営体数	117
50 最盛期の従業者数	117
51 主な漁業種類別経営体数	118
52 出漁日数別漁業経営体数	118
53 トン数規模別漁船隻数	119
54 漁業種類、漁業規模別漁獲量	120
55 漁業種類、漁業規模別粗生産額	122
56 生産(投入・生産量)主要漁業別漁獲量総括表	122
57 漁業種類、経営体階層別粗生産額	124
58 渔港市場別出荷量(筑前海区)	124
59 魚種別漁獲量(属地)	126
60 海面浅海養殖生産量	128
A 真珠養殖業	128
B かき養殖業	128
C のり養殖業	128
D その他の養殖業	128

### VII 鉱 業

63 出炭、労務状況	130
64 市郡別試掘、探掘鉱区数及び面積	130
65 金属鉱物生産量	131
66 非金属鉱物生産量	131

### VIII 製 造 業

67 産業別規模別製造事業所数及び従業者数	132
68 産業別規模別製造品出荷額等及び付加価値額	132
69 産業別規模別現金給与総額及び原材料使用額等	134
70 産業別規模別製造品在庫額	134
71 市郡別規模別製造業	136
72 市郡別産業別製造業	142
73 市郡別給与、原材料使用額等及び在庫増減額	152
74 市町村別規模別製造業	153
75 産業別規模別有形固定資産額	156
76 品目別製造品出荷額	160
77 品目別加工販売額	166
78 産業別工業用地取得面積	168
79 産業、水源及び用途別工業用水使用量	168

### IX 鉱 工 業 指 数

80 鉱工業生産指数	170
81 鉱工業在庫指数	174

### X 建 設 業

82 建築主別着工建築数	178
83 用途別着工建築数	178
84 構造別着工建築数	180
85 市郡、構造別着工建築数	180
86 利用別着工住宅数	182
87 種類別着工住宅数	182
88 工事別着工住宅数	183
89 市町村別家屋床面積	184
A 木造家屋	184
B 木造以外の家屋	190
90 公共工事	196
91 建設工事事業費	196
92 構造別着工住宅数	197
93 資金別着工新設住宅数	197

### XI 電 气 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 熱 供 給 業

94 用途別、電灯、電力需要	198
95 産業別電力需要	199
96 月別電灯、電力販売量	200
97 配電設備電線延長	200
98 ガス普及状況	201
99 水道現況	202
100 上水道の基本計画	203

### XII 運輸及び通信

101 道路現況	204
A 道路総数	204
B 市町村道	206
102 有料道路通行台数	212
103 国鉄線別運輸状況	214
104 国鉄主要駅別運輸状況	214
105 地方鉄道運輸状況	217
106 主要品目別国鉄貨物発送、到着トン数	218
107 港別入港船舶	220
108 品目別海上貨物移出入量	221
109 市郡別自動車保有台数	224
110 車種別自動車登録台数	226
111 航空運輸状況	226
112 郵便局数	228
113 郵便切手等売さばき所及び郵便物差出箱数	228
114 引受普通通常郵便物数	228
115 引受小包郵便物数	229
116 年賀郵便物数	229
117 引受特殊通常郵便物数	230
118 料金別納、後納別通常郵便物数	230
119 電話加入台数	230
120 電報取扱通数	231

### XIII 物 資 需 給

121 品目別そ菜入荷量	232
122 品目別果実入荷量	234
123 米穀需給量	236
124 種類別石油製品販売数量	236
125 木材(素材)需給量	236
126 たばこ壳渡量	237
127 酒類消費量	237

### XIV 商 業 及 び 貿 易

128 市町村別商店数、常時従業者数及び営業状況	238
129 百貨店販売額	256
130 国籍別外國貿易船舶、航空機入港状況	256
131 品目、港別輸出入	258
132 国、港別輸出入額	260

### XV 金 融

133 金融機関数	262
134 金融機関別預貯金及び貸出残高	262
135 銀行預金及び貸出残高	263
136 産業別銀行貸出残高	263

137 銀行主要勘定	264
138 相互銀行預金及び貸出残高	264
139 信用金庫主要勘定	265
140 信用組合主要業務状況	266
141 信用保証協会保証状況	266
142 農業協同組合主要勘定	267
143 漁業協同組合主要勘定	267
144 農林中央金庫主要勘定	268
145 住宅金融公庫資金交付状況	268
146 国民金融公庫普通貸付融資状況	269
147 商工組合中央金庫主要勘定	269
148 郵便貯金営業状況	270
A 貯金種別	270
B 預入払戻状況	270
149 郵便振替受払状況	270
150 手形交換高	271
151 手形取引停止処分高	271
152 株式売買	272
153 生命保険事業	272
154 簡易保険営業状況	273
A 受払状況	273
B 契約状況	273
155 火災保険事業	274
156 中小企業金融公庫融資状況	275
157 労働金庫主要勘定	275

**XVI 生計及び物価**

158 福岡市1世帯1か月間の家計(全世帯)	276
159 福岡市1世帯1か月間の収入と支出(労働者世帯)	278
160 都市別消費者物価指数	280
161 消費者物価地域差指数	282
162 福岡市卸売物価指数	283
163 福岡県農産物価格指数	283
164 農家生活資材物価指数	284
165 農家1戸当たり年間の家計	284
166 福岡市の主要品目別小売価格	286
167 農産物の販売価格と指数	294
168 農業生産資材の購入価格と指数	295
169 生活資材の購入価格と指数	297

**XVII 労働及び賃金**

170 産業別常用労働者1人平均月間現金給与額	298
A 総 数	298
B 男	300
C 女	302
171 産業別推計常用労働者数	304

表 A 総 数	304
B 男	306
C 女	308
172 産業別常用労働者1人平均月間実労働時間数	310
173 産業別日雇労働者の1か月平均延人員と1人1日平均現金給与額	312
174 産業別労働争議発生状況	313
175 安定所別一般職業紹介	314
176 安定所別日雇職業紹介	316
177 炭鉱離職者職業紹介状況	317
178 中高年令者職業紹介状況	317
179 職業訓練校入校及び修了状況	317
180 産業別労働組合	318

**XVIII 社会保障**

181 市町村別国民健康保険	320
182 健康保険	326
183 日雇労働者健康保険	326
184 投出年金給付状況	328
185 福祉年金給付状況	328
186 年金積立金還元融資状況	328
187 市町村別国民年金加入者と保険料収納及び給付の状況	330
188 失業保険適用状況	336

A 産業別失業保険適用、給付状況

B 規模別、産業別

C 規模別、安定所別

D 被保険者資格取得者数

E 被保険者資格喪失者数

F Eのうち事業主の都合による解雇数

189 一般失業保険	338
------------	-----

190 労働者災害補償保険	340
---------------	-----

A 業種別保険料・保険支払状況	340
-----------------	-----

B 監督署別・補償給付別支払状況	341
------------------	-----

191 市、福祉事務所別生活保護	342
------------------	-----

192 福祉施設	344
----------	-----

A 施設数及び収容定員	344
-------------	-----

B 福祉事務所別児童福祉施設数	344
-----------------	-----

193 共同募金	345
----------	-----

**XIX 県民所得及び市町村民所得**

194 県民所得	346
A 県内純生産	346
B 県民所得の分配	346
C 県民総支出	347
D 県内総生産と総支出勘定	348

表 E 分配勘定	348
F 個人勘定	349
G 財政勘定	350
H 資本形成勘定	350
I 県外勘定	350
J 関連指標	351
195 市町村民所得	352

**XX 地方自治**

196 国税徴収状況	358
A 税務署別	358
B 税目別	359
C 徴収決定済額	358
197 県一般会計歳入、歳出決算額	360
198 県特別会計歳入、歳出決算額	361
199 県税徴収状況	362
A 財務事務所別	362
B 税目別	363
200 県税外収入	364
201 市町村別有権者数	365
202 市町村別普通会計歳入、歳出決算額	366
A 歳入	366
B 歳出	372
203 市町村普通税徴収状況	378

表 214 市郡別長期欠席者数(公立)	407
215 就学免除者数	408
216 就学猶予者数	408
217 構造別用途別学校建築物面積	409
218 用途別学校土地面積	409
219 公民館設備及び図書館	410
A 公民館数	410
B 公民館職員数	410
C 藏書数	410
D 図書館利用者数	410
E 図書館閲覧及び貸出冊数	411
220 宗教法人数	411
221 市町村別テレビ契約者数	412
222 常設興行場及び入場料金	415
A 常設興行場数	415
B 入場人員及び料金	415

**XII 衛生**

223 市郡別医療施設数及び病床数	416
224 市郡、死因別死亡者数	418
225 市郡、年令別死亡者数	428
226 市郡別法定及び指定伝染病り患数	430
227 市郡別主要届出伝染病り患数	431

**XIII 司法及び警察**

228 刑事第一審事件処理件数	432
229 民事第一審訴訟事件処理件数	434
230 行刑施設別収容者数	434
231 少年保護事件件数	435
232 家事審判事件件数	436
233 人権侵犯事件処理状況	436
234 家事調停事件件数	437
235 登記事件数	438
A 不動産登記	438
B 商業法人登記	439
C その他の登記	439
236 民事調停事件件数	440
237 略式事件件数	440
238 令状発付件数	441
239 令状処理件数	441
240 警察署別犯罪発生件数	442
241 警察署別少年犯罪検挙人員	444
242 刑事事件処理人員	445

**XIV 災害及び事故**

243 稲、麦類被害面積及び被害量	446
-------------------	-----

A 水 稲	446	247 市町村別交通事故発生状況	451
B 小 麦	446	248 道路別、当事者別交通事故発生状況	454
C 裸 麦	448	249 死亡事故の違反(原因)別発生状況	454
D 二 条 大 麦	448	250 職業別、性別、被害別交通事故発生状況	455
244 業種別死亡災害発生状況	449	251 月別幼児学童交通事故発生状況	455
245 交通事故、自動車台数、人口等年別推移状況	450	252 出火原因別火災発生件数	456
246 月別交通事故発生状況	450	253 市町村別火災発生状況	457

# I 土地及び気象

## 1 福岡県行政区の変遷

この表は、福岡県行政区画の変遷の大勢を示すものである。なお、市町村合併は、2頁第2表参照。

明治元年	明治2年 6月17日	明治4年 7月14日	明治9年 11月14日	明治9年 4月18日	明治9年 8月21日	明治22年 4月1日
中津藩領 筑前国怡土郡 の内28村	中津藩管地	中津県管地	福岡県 筑前国一円	筑前国一円	筑前国一円	怡土郡
対馬府中津藩領 筑前国怡土郡 の内7村	対馬府中津藩管地 厳原藩管地(6月7日)	嚴原県管地	伊万里県管 地(9月4日)	豊前国一円	豊前国一円	志摩郡
公領 筑前国怡土郡の内5村 日田県管地(慶応4年8月28日)				筑後国一円	筑後国一円	早良郡
福岡藩 520,000石 筑前国之内 (預地) 肥前国彼杵郡 浦上村	福岡藩 怡土郡の内 早良郡 席田郡 宗像郡 大分郡 穂波郡 上座郡 御笠郡 (北海道管地) 後志国久遠郡 奥尻郡 (8月28日)	福岡藩 摩珂郡 那珂郡 柏屋郡 遠賀郡 嘉麻郡 須郡 下座郡 穗波郡 上座郡 御笠郡 (北海道管地) 後志国久遠郡 奥尻郡 (8月28日)	福岡県 怡土郡の内 早良郡 席田郡 宗像郡 大分郡 穂波郡 上座郡 御笠郡 (北海道管地) 後志国久遠郡 奥尻郡 (8月28日)	福岡県 怡土郡の内 早良郡 席田郡 宗像郡 大分郡 穂波郡 上座郡 御笠郡 (北海道管地) 後志国久遠郡 奥尻郡 (8月28日)	福岡県 怡土郡の内 早良郡 席田郡 宗像郡 大分郡 穂波郡 上座郡 御笠郡 (北海道管地) 後志国久遠郡 奥尻郡 (8月28日)	那珂郡 席田郡 御笠郡 柏屋郡 宗像郡 遠賀郡 鞍手郡 嘉麻郡 穂波郡 夜須郡 上座郡 下座郡 企救郡 田川郡 京都郡 仲津郡 築城郡 上毛郡
秋月藩 50,000石 筑前国4部の内	秋月藩(6月19日) 夜須郡の内 嘉麻郡の内	秋月県 夜須郡 嘉麻郡	秋月県 夜須郡 嘉麻郡	秋月県 夜須郡 嘉麻郡	秋月県 夜須郡 嘉麻郡	鞍手郡 嘉麻郡 穂波郡 夜須郡 上座郡 下座郡
小倉藩地山口藩 預 (慶応4年1月28日) 豊前国企救郡 香春藩地山口藩 預 (12月)	小倉藩地山口藩 (8月2日) 日田県管地(8月2日) 豊前国企救郡	小倉県 豊前国一円				企救郡 田川郡 京都郡 仲津郡 築城郡 上毛郡
小倉藩 150,000石 豊前国6郡 香春郡 (12月)	香春藩(6月27日) 田川郡 仲津郡 築城郡 上毛郡の内 豊津藩(12月24日)	豊津県				企救郡 田川郡 京都郡 仲津郡 築城郡 上毛郡
小倉新田藩 10,000石 豊前国上毛郡 の内	千東藩(5月27日) 千東藩(6月27日) 上毛郡の内	千東県				企救郡 田川郡 京都郡 仲津郡 築城郡 上毛郡
中津藩 100,000石 豊前国之内 筑前国之内 備後国之内	中津藩 豊前国下毛郡 宇佐郡の内 筑前国怡土郡の内 備後国申奴郡 安那郡	中津県				下毛郡 宇佐郡
久留米藩 210,000石 筑後国8郡の内 (預地) 豊前国宇佐郡 の内59村	久留米藩 生葉郡 御井郡 山本郡 上妻郡の内	久留米県	三潴県 筑後国一円			生葉郡 竹野郡 御井郡 山本郡 上妻郡 下妻郡 三潴郡
柳河藩 119,600石 筑後国5郡の内 (預地) 三池郡の内13村	柳河藩(6月24日) 山門郡 三瀬郡の内 上妻郡の内 三池郡の内	柳河県	(明治9.4.18)佐賀県を併合 肥前国?郡			生葉郡 竹野郡 御井郡 山本郡 上妻郡 下妻郡 三瀬郡
下手渡藩 100,000石 筑後国之内 陸奥国之内 三池藩 (11月15日)	下手渡藩 筑後国三池郡の内 陸奥国伊達郡の内	三池県	(明治9.4.18)佐賀県を長崎 県に割譲			生葉郡 竹野郡 御井郡 山本郡 上妻郡 下妻郡 三瀬郡
柳河藩預公領 筑後國三池郡の内 日田県管地 (慶応4年8月28日) 長崎府管地 (9月13日)	柳河藩預公領 筑後國三池郡の内 長崎県管地(6月20日)					生葉郡 竹野郡 御井郡 山本郡 上妻郡 下妻郡 三瀬郡 山門郡 三池郡